

国際交流イベント「中国人留学生（大学院生）来校」

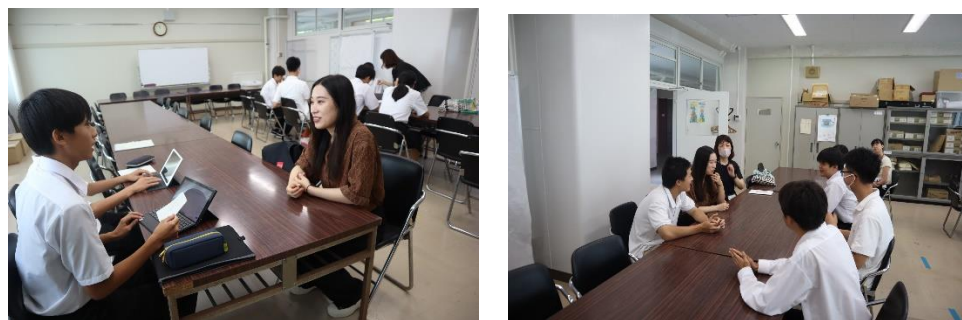
7月19日（金）に、国際医療福祉大学より中国からの留学生が高校見学として1名、鶴嶺高校にいらっしゃいました。1年生の1クラスに1日入って授業体験や部活動見学、また国際交流委員によるインタビューや帰国生徒の座談会を行いました。

朝のSHRで最初にご挨拶していただき、クラスに入って数学や国語、体育の授業を国際交流委員と一緒に受講しました。授業の中では、日本語を使いながら授業内容について話し合いながら交流をしました。



4時間目は、国際交流委員によるインタビューが日本語で行われました。中国からなぜ日本を選んだのかなど、生徒が考えた質問を行い答えていただきました。追加質問等も行い、生徒も違う文化の方と話す機会がないので貴重な時間となったと話していました。

また、帰国生との座談会を行い、今後の進路についてや日本語の習得、勉強についての悩み相談などについて、多文化相談 CO を交えながら中国語で行いました。中国から日本を選び、大学で研究を行う先輩の話聞いて、自分の進路について深く考えるきっかけになったようでした。



後日、国際交流委員によってインタビューをまとめました。【2ページ目参照】

どうして日本を選んだのか

- ・日本の文化が好きだから
- ・中国との距離の近さ
- ・アメリカやヨーロッパ諸国に比べて物価が安いから

日本と中国の学校の違い

- ・学校の雰囲気は中国の方が緊張している感じがする
- ・授業時間や夜に自習をするため住み込みで学校に通うところが多い
- ・スマホや化粧、恋愛が禁止なので日本の方が校則が自由

日本と中国の生活の違い

- ・公共交通機関の値段が高い
- ・中国ではタクシーが基本だが、日本では値段が高いため緊急の時にしか使わない
- ・中国のタクシーの料金は約 1 時間半の乗車で 2,000 円。

まとめ

日本と中国の学校の違いが大きかった。学歴社会なのは聞いたことがあるけど、高校で住み込みで学校に通うのは聞いたことがなかったし、高校で住み込みということは寮が確保できるスペースもあるということだし、国土が大きいからこそできることなのかなと思った。

海外の人と交流する機会があまりないから、高校 1 年生のクラスに入って良い経験ができてよかった。

Why did you choose Japan?

Because I like Japanese culture · Proximity to China

Because the cost of living is lower than in the U.S. or European countries.

Differences between Japanese and Chinese schools

I feel the atmosphere at school is more tense in China.

Many students live in schools and study by themselves during class hours and at night.

Many students live in schools and go to school to study during class hours and at night.

Differences between life in Japan and China

Public transportation is expensive.

In China, cabs are the basic means of transportation, but in Japan they are used only for emergencies due to their high price.

Cab fare in China is 2,000 yen for a one-and-a-half hour ride.

Conclusion

The difference between Japanese and Chinese schools was significant. I had heard that they have an academic background society, but I had never heard of live-in schools in high schools, and I thought that live-in schools in high schools means that there is space to secure a dormitory and that this is possible because of the large land area.

I am glad that I had a good experience in the first year high school class because I did not have many opportunities to interact with people from other countries.

Question 日本に来て良いと思ったところはなんですか？

Answer ルールを守るところ、人との距離を守るところ、多くの人が優しいところ

Question 鶴高生の印象

Answer 明るくて話しかけやすい印象、よく話しかけてくれる

Question 日本に来て驚いたことはなんですか？

Answer 電車などでの人身事故が少ないこと 食事の取り方の違い

例えば中国ではラーメンを食べるならラーメンだけを食べるが、日本ではラーメンだけじゃなく、チャーハンや餃子なども一緒に食べることがあることなど

感想

この一日、そして留学生のネンキンさんへの質問を通して様々な経験を得ることができました。その中で同じアジア圏の国の出身であってもその環境が異なることが多くあることに驚きました。また、質問のアンサーで鶴高生は明るく話しかけやすい印象を持たれていたことや日本に来てルールを守るところや、人との距離を守るといったところが良いと聞き鶴高生としても日本人としてもこのようなポジティブなところをもっと海外の多くの人に知ってもらいたいと思いました。

Question : What do you think is good about coming to Japan?

Answer The rules, the distance between people, and the kindness of many people.

Question : What is your impression of Tsuru High School students?

Answer They are cheerful and easy to talk to, and they talk to me a lot.

Question : What surprised you when you came to Japan?

Answer The lack of accidents involving people on trains, etc. The difference in the way people eat.

For example, in China, if you eat ramen, you eat only ramen, but in Japan, you eat not only ramen but also fried rice, dumplings, etc.

Impressions

I gained a variety of experiences through this day and through my questions to the foreign student, Ms. Nenkin. I was surprised to learn that even if they are from the same Asian country, their environments are often different. In addition, in answering the questions, I got the impression that Tsurukoh students are cheerful and easy to talk to, and I heard that they are good at obeying rules and keeping their distance from others when they come to Japan.